

# 地域実習〈B T〉

## 実施責任者

教育研究開発センター 教授 村田 顕也

## I 対象学年 2年生

## II 目的

### ① 保育園実習

医療人としての豊かな人間性涵養を育むため、乳幼児とふれあい、乳幼児の特長を理解し、乳幼児とのコミュニケーション能力を身につける。また、実習を通じて、育児を支援する保育園の現状を学ぶ。

### ② 障害者福祉関係施設実習

大学病院ではほとんど経験することの出来ない障害者福祉施設での実習を行うことにより、ケアマインドを育成し、障害者への医療・福祉の現状について理解を深めることにより、医療人としての資質の向上に努める。

## III 実施期間 平成30年 8月27日（月）～ 9月 7日（金）

## IV 実習詳細 別途、オリエンテーションを開催し、案内する。

## V 評価の方法

地域実習は必ず出席すること（欠席は病欠などに限る）。

評価はレポートの評価（60%）、実習中のポートフォリオ（40%）で評価し、60点以上を合格とする。

実習先から実習態度について問題があると報告された学生には、地域実習の単位を認めないことがある。